

### エネ革税制の延長、対象設備決まる

エネルギー需給構造改革投資促進税制が平成12年3月まで2年間延長された。対象設備は見直しにより、204設備から184設備となった。

#### 1. 制度の概要

青色申告を行う法人又は個人が、太陽光発電設備など対象設備を取得した場合、取得価格の7%の税額控除  
取得価格の30%特別償却  
のいずれか一方を選択できる。

#### 2. 制度改正の概要

租税特別措置の厳しい見直しの状況下、地球温暖化問題等への対応を念頭に最大限の支援制度を維持する観点から見直された。  
2年間の期限延長

#### 対象設備の見直し

- 新たに追加された設備
- ・排熱回収式燃焼装置
  - ・高断熱窓装置
  - ・蓄熱式熱交換装置
  - ・アンモニア吸収冷凍機
- 対象範囲を拡充した主な設備
- ・エネルギー回収式ハイブリッド自動車
  - ・蓄熱式空調・給湯設備

詳しくは税理士さんにお訊ね下さい。

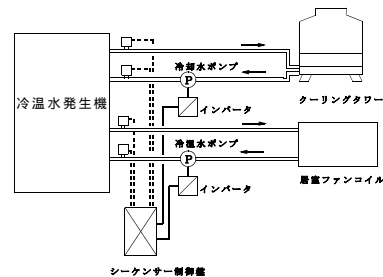
### 当事務所考案の省エネルギー装置が採用される

新旭町の福祉施設で当事務所が考案した空調設備の省エネルギー運転装置が採用され、この夏より稼働します。

この施設の施設長さんは、以前お勤めの繊維会社の時分から省エネルギーに関心が高く、折に触れ「何か省エネで施設運営費を軽減する方法はないか。」と相談されていました。

この施設はまだ新しく、空調設備も効率のよい吸収式冷水発生機による集中式空調システムが採用されています。しかし、毎日使用されている部屋は施設の1/3程度なので、これが省エネの鍵になりそうだと思います、次のような装置を考案しました。

そうですが、装置の簡素化で3年程度で償却出来るものも作れそうです。



システム概略図

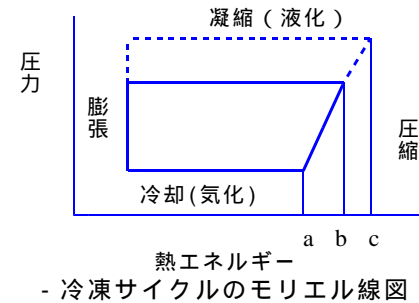
メーカー系列の空調メンテナンス会社の技術員も、「こんな装置は他では見たことないので注目しています。」とのことでした。将来この装置が普及して少しでも地球温暖化防止に役立っていると嬉しいのですが...



### 誰でも出来るエアコンの省エネ対策

地球環境の悪化は、人間の活動に対する地球のキャパシティの限界を感じます。自動車産業界などでは、もう大量消費時代は終わったと再編の動きが急ですが、我々の生活では、一度手に入れた利便性はなかなか諦められません。そこで省エネを図り、少しでも長く快適な生活が続く努力をしたいものです。今回は、身近な空冷式エアコンの省エネ法の一例を紹介します。

#### 1. エアコンの原理

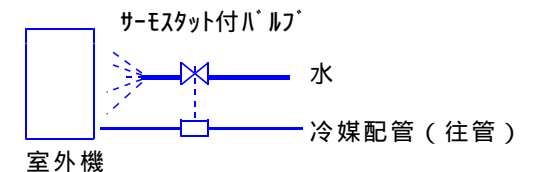


上図は、ヒートポンプと呼ばれるエアコンや冷蔵庫の中の冷媒の状態とエネルギーの関係を示すものです。冷房運転で冷媒は、圧縮(コンプレッサ) 凝縮(室外機) 膨張(膨張弁) 気化(室内機) 圧縮と循環して熱を移動する働きをしています。主に消費するエネルギーは、コンプ

レッサ部分で移動エネルギーの1/3程度です。

#### 2. 省エネ方法

左図で破線から実線まで圧力を下げると、消費エネルギーはa-cからa-bになり、b-c分のエネルギーが軽減出来ます。圧力を下げるのには凝縮器(室外機)の温度を下げればよいので下図の様に水で冷やします。



冷媒往管の温度が上がると冷却水管のバルブが開き、自動で散水するものですが複雑な制御も必要なく簡単に施工出来ます。

### 三菱製 P G S の取替を推進

1987 ~ 1990年に製造された三菱電機製の高压ガス開閉器 P G S で1相が切れないものがあることが判明しました。

実際、変圧器の取替工事の際に感電しかかった工事業者もおられたため、緊急に三菱電機(株)と交渉の結果、(社)関西電気管理技術者協会滋賀支部が管理している該当 P G S 64台について取替キャンペーンを実施して取り替えを推進することになりました。

私も滋賀支部事業部長として県下の電気管理技術者と協力して、年内この事業を完了する予定です。



#### - 高压受電設備更新のお願い -

電気設備にも寿命があります。特に高压受電設備は、壊れると広範な地域を長時間停電させる「波及事故」を起こすおそれがあるので、低压機器のように壊れるまで使用する訳にはいきません。そこで更新の目安として「汎用高压機器の更新推奨時期」が定められており、およそ10 ~ 15年です。その時期がきたらお知らせ

しますので、ご計画下さい。特に変圧器の場合は、省エネ対策が進み年中発生する無負荷損が20年前の約半分(容量の約0.5%)になっていますので、経済的効果もあります。